

ガイドライン分科会 平成28年度報告

ガイドライン分科会では、平成22年度に改定をおこなった「インターネット知的財産権侵害品流通防止ガイドライン」（以下「本ガイドライン」という。）の運用状況及び最新の侵害事例について議論を行った。

本ガイドラインの対象にフリマを追加する旨の前回の本協議会本会の決定を受けて、全体の構成を再整理することを目的とする本ガイドラインの改定案を検討した。また、本ガイドライン別紙について、位置づけを明確化するとともに、追加すべきカテゴリー、表現、対象出品物の検討を行った。

1. 参加団体

一般社団法人ユニオン・デ・ファブリカン

一般社団法人日本レコード協会

株式会社日本国際映画著作権協会

一般社団法人日本動画協会

シャネル株式会社

本田技研工業株式会社

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

一般社団法人電子情報技術産業協会

一般社団法人日本音楽著作権協会

株式会社ケリングジャパン

ヤフー株式会社

株式会社ディー・エヌ・エー

株式会社スターダストコミュニケーションズ

株式会社メルカリ

楽天株式会社

株式会社 Fablic

株式会社リクルートライフスタイル

株式会社 SynaBiz

(敬称略、順不同)

2. 開催日

- 第1回 平成28年9月29日（木）
- 第2回 平成28年12月15日（木）
- 第3回 平成29年1月16日（月）
- 第4回 平成29年1月27日（金）
- 第5回 平成29年2月24日（金）

3. 討議内容と結果

● ガイドラインの見直しについて

昨年度の本協議会本会での決定に基づき、フリマを本ガイドラインの対象とすることを明確化にする目的からガイドラインの改定案を検討した。

また、ガイドライン別紙について、位置づけを明確化するとともに、追加すべきカテゴリー、表現、対象出品物の検討を行った。

なお、ノベルティと称する模倣品の流通に関する課題について、対象のブランド、商品、キーワードの検討を開始したが、今年度は本分科会としての成案を得るには至らず、引き続きの検討課題となった。

● 情報の共有

事業者・権利者双方から、侵害品や侵害キーワードのトレンド、新たな権利侵害の出品形態について共有をおこなった。

● 具体的内容

- 第1回 …オークション以外のサービス（フリマ、ショッピングモール、B2B等）の整理と分類の議論
- 第2回 …第1回で整理と分類を行ったオークション以外のサービスに関するガイドラインにおける表現及び用語の定義の検討、現在の出品実態を踏まえた追加条件の検討（出品金額、画像転載、ノベルティ等）並びにガイドライン別紙見直しの行程確認
- 第3回 …ガイドライン及びガイドライン別紙の修正提案箇所の確認と当該箇所にかかる意見交換及び検討
- 第4回 …第3回の検討を反映した修正案の確認、別紙3の大幅改定の提案と議論
- 第5回 …別紙3の具体的修正案の提示と検討及びガイドライン及びガイドライン別紙の修正案の決定並びに今後の行程確認

以上